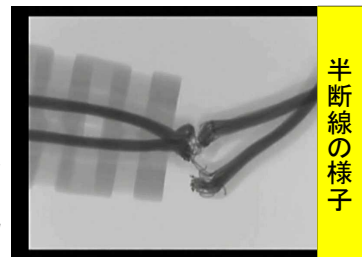


配線器具の事故

事故の概要

【事例1】 テーブルタップに電気製品を接続して使用中、製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

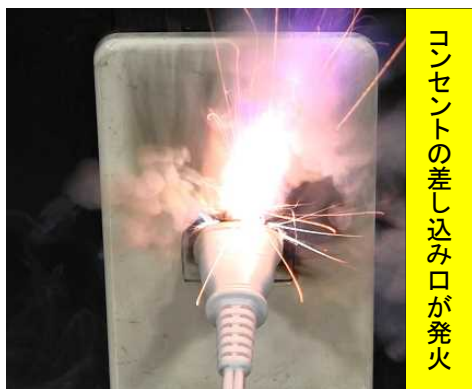
【事例2】 軒下で延長コードを2本つなげて電気洗濯機に給電していたところ、延長コード間の接続部分から出火した。



半断線の様子

事故の原因

【NITEの再現実験】

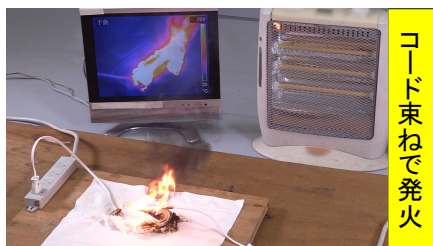


コンセントの差し込み口が発火

【事例1】 使用者が電源プラグ側のコードプロテクターを無理に屈曲させてしまったため、芯線の何本かが切断されて半断線状態となり、異常発熱してショートし、出火したものと考えられる。

【事例2】 軒下で延長コードを使用していたため、雨水やほこりの影響でトラッキング現象が生じて出火したものと考えられる。

【その他事故事例の再現実験】



コード束ねで発火



トラッキング現象



コード半断線で発火



事故防止のために

- ◆コードを曲げたり、ねじったりしないでください。また、傷つけたり、踏みつけたりしないでください。
- ◆コードの修理は専門家に依頼してください。
- ◆トラッキング現象を防ぐため、器具を長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源プラグにホコリや水分が付着しないように気をつけてください。

